



学校通信

〒594-1111

和泉市光明台 1-28-1

TEL:0725-56-3220

Fax:0725-56-4714

あけましておめでとうございます

校長 葛城 雅之

あけましておめでとうございます。2023年が始まりました。

今年は、「癸卯」（みずのとう）の年です。「癸卯」は「寒気が緩み、萌芽を促す」、厳冬が去り春の兆しが訪れたことを表しているそうです。昨年は、世界でいろいろと心配な出来事がありました。今年は、冬が去り春の訪れを感じられるような1年になってほしいものです。



この正月、私は神社でおみくじを引きました。「中吉」でした。ここ2年間、「末吉」が続いていたので、運が良くなってきたかなとちょっとうれしく思いました。

さて、みなさんは神社のおみくじの良い悪いの順番を知っていますか？調べて見たところ、たいていは、

『大吉→吉→中吉→小吉→末吉→凶→大凶』か

『大吉→中吉→小吉→吉→末吉→凶→大凶』

だそうです。神社やお寺によっては「半吉」や「大々吉」「大々凶」などが入っていたり、「大凶」や「凶」が無い神社もあるそうです。実はおみくじについては、全国共通で決まった順番はないらしいです。また、おみくじには、吉凶以外に和歌など言葉で書かれている部分がありますが、おみくじでは吉凶よりも言葉の部分の方が大切だとされているようで、神社やお寺によっては吉凶が書かれていなくて言葉だけのおみくじもあるそうです。

みなさんは、おみくじや占いの結果を信じますか？おみくじや占いなど普通に考えると、箱を振って出てきた棒の番号で決まるだけですし、星占いなどでも、誕生月の人はみんな

同じ運勢？などと、おみくじや占いで運勢が決まるとは思えません。しかし、おみくじや占いの結果は気になるものです。

みなさんは、おみくじで何が出たら一番うれしいでしょうか？やはり「大吉」でしょうか？

私は、「大吉」が出たら素直にうれしいですが、あまり喜びすぎないようにしています。油断大敵、今が「大吉」なら、このまま浮かれて努力を怠ると、あとでしんどい状況になるかもしれないと考えるからです。しかし、受験など何かに挑戦するときや自分が今つらい状況にあるときには、この先良いことがあると素直に信じるようにしています。

また、「凶」や「末吉」などあまり良くないおみくじを引いたときにはあまりいい気がしませんが、「今が最低だから今を乗り越えれば今後良いことがある。」と前向きに考えるようにしています。

おみくじや占いの結果で、心が揺れ動くというのはなぜでしょうか？それは、人が人の考えや力の及ばない存在をどこかで信じているからではないでしょうか。そういった存在を「神様」とか「仏様」と呼ぶ場合もあると思います。人によって、信じている神様が違ったり、神様なんか信じていない人もいると思いますがそれは人それぞれです。

私は、何かを信じることが自分のためになる場合があると考えていることがあります。自分なりに精一杯努力して何かに望むときです。例えば、中学生であればテストの時や部活動などの試合の時などです。

私は、テストであれ試合であれ、それまでに積み上げてきた以上のことは発揮できないと考えています。しかし、人はいつでも100の力を100出せる訳ではありません。ほとんどは、100の内の60くらいしか出せていないと考えます。その原因の多くは、心の不安だと思えます。テストの時にわからない問題があったとき、「勉強が足りなかったのでは」「だめだったらどうしよう」「時間が足りない」などの不安が出るとそのことで頭がいっぱいになり、目の前の問題に集中できなくなり、持っている力を出せなくなります。

しかし、心に信じるものがあり、「力を出し切れれば大丈夫」「できるはず」「これだけ精一杯やったのだから仕方がない」と落ち着くことができれば、冷静に問題に向かい合うことができ、持っている力を多く発揮できます。「神様が守ってくれるから」でも良いと思います。そのためには、そこに至るまでにできることは精一杯やっておきたいものです。

みなさんにとって、悔いの残らない1年になりますように。

